

入居者のわがままに 대응！

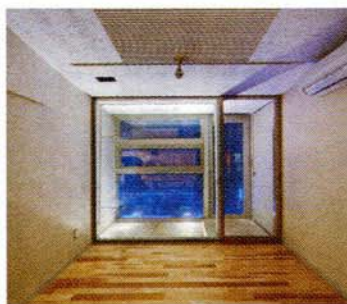


東京メトロ丸の内線・戸に6畳ほどの防音室を  
新中野駅から徒歩8分に備えているユニークな物  
建つ「Conbrío」は、各奏できるこの防音物件は  
(コンブリオ)は、各奏できるこの防音物件は

▼入口にガラス戸を使用した6畳程度の防音室  
▲浴室のクリンが映えるリビングルーム



新中野の1  
LDKの相  
場からは約  
3万円も  
高い13万  
5000  
円の設定



## 音楽家を虜にした防音マンション 相場より3万円高い家賃で満室

だが、現在も満室稼働中だ。

設計を担当したのはアーキスタジオ(東京都新宿区)。2009年1月に竣工し、地下1階地上3階建て。1階と地下、2階と3階がそれぞれメゾネット構造になっている。



▲駐輪スペースを階段に合わせてデザインしている

オーナーの夫人は

音大卒業で、楽器を練習するのに学校では時間制限があるため、好きな時に弾くことができないことや、朝起きた瞬間や深夜、イメージが湧いた時、ふと弾きたくなった時に練習できなかつたことが悩みのタネだった。いつでも弾きたい時に弾くことができ、音楽に没頭できる、そんな防音物件をつくりたかったと話す。

ポイントを説明する。1階の音楽室は、2重のガラス戸により通りかから見えないようになっている。「音楽教室として利用されることを想定し設計しています」と琴社長。コンクリート打ちっばなしのため冷たい感じに



▲外壁を彩るブルーのライト

なりがちだが浴室の壁に鮮やかなクリンの色付けを施し温かみを出した。夜には外壁をブルーにライトアップし変化を付けるこだわりようだ。竣工直後はデザインを気に入った30代の若い夫婦が多く入居していたが、今では口コミもありピアノ演奏家や音楽制作者の入居者が増えている。

「住みやすさを追求しオーナーの希望に応えることのできる部屋づくりをしていきたい」と話す琴社長は、新築のみならず既存マンションの再生に力を入れていきたいと意気込みを見せた。